

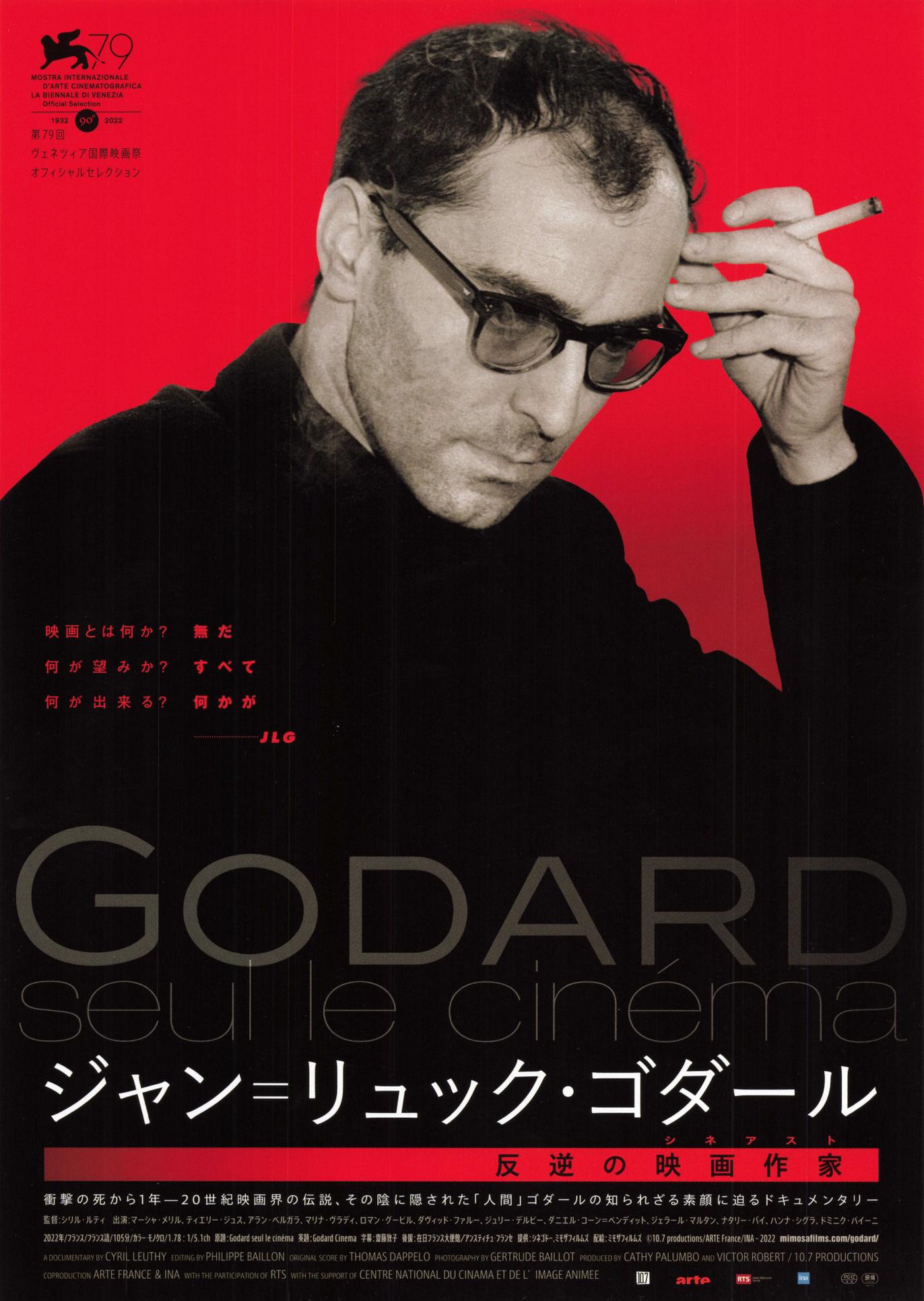


MOSTRA INTERNAZIONALE  
D'ARTE CINEMATOGRAFICA  
LA BIENNALE DI VENEZIA  
Official Selection

1932 90<sup>th</sup> 2022

第79回

ヴェネツィア国際映画祭  
オフィシャルセレクション



映画とは何か？ 無だ

何が望みか？ すべて

何が出来る？ 何かが

JLG

# GODARD

## seul le cinéma

### ジャン＝リュック・ゴダール

シネアスト

反逆の映画作家

衝撃の死から1年—20世紀映画界の伝説、その陰に隠された「人間」ゴダールの知られざる素顔に迫るドキュメンタリー

監督:シリル・ルティ 出演:マーシャ・メルル、ティエリー・ジュス、アラン・ベルガラ、マリナ・ウラディ、ロマン・グービル、ダヴィッド・ファルー、ジュリー・テルビー、ダニエル・コーン＝ベンディット、ジェラルド・マルタン、ナタリー・バイ、ハンナ・シグラ、ドミニク・ハイネ

2022年/フランス/フランス語/105分/カラー/モックD/1.78 : 1/5.1ch 原題: Godard seul le cinéma 英題: Godard Cinema 字幕: 霞藤敦子 後援: 在日フランス大使館/アヌティエム・フランス 提供: シネゴト-ミモザフィルムズ 配給: ミモザフィルムズ ©10.7 productions/ARTE France/INA - 2022 [mimosafilms.com/godard/](https://mimosafilms.com/godard/)

A DOCUMENTARY BY CYRIL LEUTHY EDITING BY PHILIPPE BAILLON ORIGINAL SCORE BY THOMAS DAPPELO PHOTOGRAPHY BY GERTRUDE BAILLOT PRODUCED BY CATHY PALUMBO AND VICTOR ROBERT / 10.7 PRODUCTIONS

COPRODUCTION ARTE FRANCE & INA WITH THE PARTICIPATION OF RTS WITH THE SUPPORT OF CENTRE NATIONAL DU CINEMA & DE L' IMAGE ANIMEE

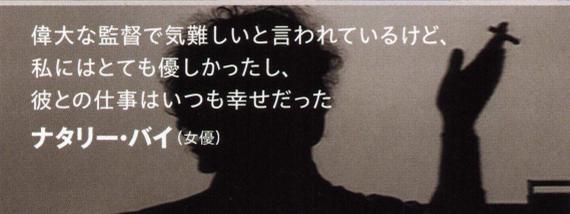




彼は純粋な職人の  
肉体のない人間だと思う  
マーシャ・メリル (女優)



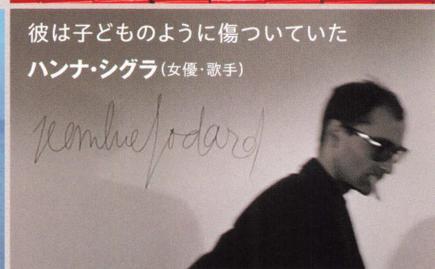
彼には独特の社会性があり、  
常に何かを創造している  
そうしないと狂ってしまうから  
ジュリー・デルビー (女優・映画監督)



偉大な監督で気難しいと言われているけど、  
私にはとても優しく、  
彼との仕事はいつも幸せだった  
ナタリー・バイ (女優)



私にとって彼は  
大切な友達で、  
ある意味兄妹でもあった  
マリナ・ヴラディ  
(女優)



彼は子どものように傷ついていた  
ハンナ・シグラ (女優・歌手)

## 憎まれながらも愛された20世紀映画界の伝説にして、反逆児 フィルムに向こうに秘められた「人間」ゴダールの素顔に出会う

2022年9月13日、スイスにて91年の生涯を閉じたジャン＝リュック・ゴダール監督。1930年12月3日パリ生まれ。1950年代末から60年代のフランス映画界で革新的な映画運動、「ヌーヴェル・ヴァーグ」を先導し、常に独自のスタイルを開拓・探究しながら最前線を駆け抜けたシネマの巨人にして鬼才。自ら選択した安楽死だと伝えられた衝撃の死から1年。いま改めて振り返る20世紀映画界の伝説であり永遠の反逆児、ジャン＝リュック・ゴダールの人生とは？ その伝説の陰に隠された、一人の「人間」としてのゴダールの知られざる素顔に迫る最新ドキュメンタリー。

「ヌーヴェル・ヴァーグ」の旗手として、時代を熱狂させた“流行監督”としての1960年代。その華々しさに自ら背を向けるように突進していった68年の五月革命をターニングポイントとする政治の季節を経て、70年代の内省と再生、80年代に入ってからキャリアの劇的な復活。唯一無二の映画作家、ジャン＝リュック・ゴダールの“映画＝人生”を紐解き、革新的な功績を網羅的に紹介する構成は、容易に捉え難い映画作家の全貌を整理できると同時に、初めてゴダール作品に触れる映画ファンにもゴダール入門として最適なものといえるだろう。

GODARD SEUL LE CINÉMA

ジャン＝リュック・ゴダール シネマスト 反逆の映画作家

監督:シリル・ルティ 出演:マーシャ・メリル、ティエリー・ジュス、アラン・ベルガラ、マリナ・ヴラディ、ロマン・グーベル、ダヴィッド・ファルー、ジュリー・デルビー、ダニエル・コーン＝ベンディット、ジェラルム・マルタン、ナタリー・バイ、ハンナ・シグラ、ドミニク・バイーニ 2022年 | フランス | フランス語 | 105分 | カラー・モノクロ | 1.78 : 1 | 5.1ch 原題: Godard seul le cinéma 英題: Godard Cinema 字幕: 齋藤敦子 後援: 在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ 提供: シネゴド、ミモザフィルムズ 配給: ミモザフィルムズ ©10.7 productions/ARTE France/INA - 2022 [mimosafilms.com/godard/](http://mimosafilms.com/godard/)  

9.22 fri

新宿 シネマカリテ

シネスイッチ銀座

ユーロスペース  
EUROSPACE

UPLINK 吉祥寺

全国順次ロードショー ムビチケオンライン¥1,500(税込) 7/28(金)～発売!